

やまりん新聞



リターンバックルのご紹介

ターンバックルに新革命。次世代ターンバックルの登場です!! その名も「リターンバックル」

企画・特許：Rtb(株)、製造元：浪速鉄工(株)
特長：



- ・従来は手で回していたターンバックルを電動ドリルやインパクトドライバー、チェーン等工具で締め込み、取り外し可能。
- ・材質にS45Cを使用し焼入れで強度アップ。
- ・通常のターンバックルに比べ約半分の時間で作業可能。
- ・緩めた状態でも、締めた状態でも長さが変わらない。
- ・通常のターンバックルの半分の長さ。

サイズはW1/2のみです。15時までの御注文で翌営業日に入荷します。店頭にてパブリックでございますのでご覧下さい。

やまりんの”雑学で快適生活”

ご存知の方は多いかと思いますが、人気漫画「美味しん

ぼ」が連載開始30周年とのことで、「究極のメニュー」と「至高のメニュー」の料理対決が実現しました。

漫画では東西新聞社（究極のメニュー）対帝都新聞社（至高のメニュー）と新聞社が主催しており、現実では朝日新聞社と読売新聞社が対決の格好をとります。



11月の内に実際に試食が出来る審査イベントは終了してしまいましたがテレビ放送は大みそかとのことで、個人的には大変楽しみにしております。

B級グルメがはやりの中、方向としては対極に位置する印象ですが世界的にも和食の評価が上がっているので改めて日本の良さを再認識できるのではないのでしょうか。

ところで、東西新聞・究極側の土郎と帝都新聞・至高側の雄山（この二人は親子なのですが）のやりとりには結構きつい時（父である雄山の追及や口調がかなり手厳しい）があるので、現実にはやられたらたまったものではないでしょうね。

ボルト類の追加工できます

市販品を追加工して、そのバリエーションを増やせることは、ボルト・ナット類の大きな特長のひとつです。

六角ボルトの代表的な追加工例を表1にまとめました。

1. 「首下長の特寸サイズ」
長さ75.3mmのネジがほしい時、首下長80mmの市販のボル

があります（表3）。これはJISに準じた頭部形状（プレスアンカーは頭が若干小さめ）を採用し、施工性、部材との収まりを向上させたものです。こちらもちスチール製とステンレス製（SUS410）がありますが、スチールの表面処理がジオメット処理になっています。

さらに、外径が太く最大荷重が大きなハードエッジアンカーHEA（図3、外径10.0、12.0、14.0）というのがあります。

施工上の注意点ですが、下穴の穿孔径と穿孔深さは必ずメーカー指定のサイズにすること、最大荷重を考慮すること、呼び径4.0はドライバー（手動）で締付けすること等があります。詳細はお問い合わせください。



図3 ハードエッジアンカー

余談ではありますが、高いねじ山と低いねじ山を持つね

表2 プレスアンカーの種類（一部取寄せ品）

シリーズ	頭部形状	呼び径	材質
PPV	ナベ	4.0、5.0	スチール (シルバー・ベック処理)
PFV	皿	4.0、5.0、6.0	
PHV	六角	5.0、6.0	
PPV(図4)	ワッシャーヘッド	4.0	
PFV-NC(図5)	皿小頭	4.0	SUS410 (スパック処理)
PP-S	ナベ	4.0、5.0	
PF-S	皿	4.0、5.0、6.0	
PH-S	六角	6.0	
PW-S	ワッシャーヘッド	4.0	SUSXM7
PF-NSC	皿小頭	4.0	

トをカットして作ることができます。

2. 「貫通穴」

「エア抜きボルト」とも呼ばれ、真空チャンバー内の非貫通ネジ穴の奥に残ったエアを抜いて、真空到達時間を早める目的で半導体製造用の真空装置などに使われます。

3. 「六角頭やネジ部にピン穴」加工

ボルトの六角頭の側面に穴をあけ、複数のボルトを針金で結んでボルトの脱落を防止します。

4. 「ヌスミ加工」

ボルトの不完全ネジ部を除去する「ヌスミ加工」は、ネジ部を最後までねじ込む目的や、ヌスミ部に樹脂ワッシャーをはめ込んで、ボルトとワッシャーを一体にして、ワッシャーの脱落防止目的にも使われます。

5. 「棒先」「丸先」「剣先(とがり先)」加工

ボルトの先端を加工して、ホーローセットの先端形状と同じバリエーションを得ることも可能です。

6. 六角頭面を削って「低頭」加工

ストッパーボルトの役割をさせたり、ボルト頭のメーカー記号や強度区分の表示を消したりします。

7. 頭部や足先に「タップ(めねじ加工)」

ボルトに別の部品を取り付けることも可能です。

8. 9. その他様々な加工ができます。

現品、図面をお持ち下さい。様々な加工ができます。
当社では、表1に掲載した追加工以外にも、さまざまなネジの「追加工」を承っております。また、追加工したネジの再表面処理も実施しております。

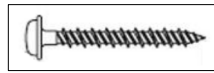


図4 プレスアンカー PWV

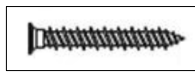


図5 プレスアンカー PFV-NC

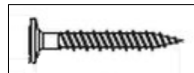
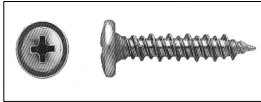


図6 ハードエッジドライブHDC

表3 ハードエッジドライブの種類（取寄せ品）

シリーズ	頭部形状	呼び径	材質
HDP	ナベ	4.0、5.0	スチール（ジ オメット処理）
HDF	皿	4.0、5.0、6.0	
HDH	六角	5.0、6.0	
HDW	ワッシャーヘッド	4.0	
HDC(図6)	薄頭	5.0	SUS410 (スパック処理)
HDP-S	ナベ	4.0、5.0	
HDF-S	皿	4.0、5.0	
HDW-S	ワッシャーヘッド	4.0	

じを、ねじの業界では「ハイロー(※2)」という呼び名が一般的なようです。このハイローはコンクリート用のねじに限定したものではなく、例えば、野地板への吊り子止め用のJPF製「野地ハイロー（吊り子止め専用ねじ）図7」、木下地への波板止め用の「プラ波ハイロー」等その他多くの種類が市販されています。



(※1)例えばサンコーテクノ製の場合、下記ようになります。
オールプラグMG-6X30P：下穴径はΦ6.0、
プレスアンカーPFV-425（外径Φ4）：下穴径はΦ3.4

(※2)日本パワーファスニング(JPF)様のカタログによると「ハイロー」は米国ITW社の登録商標だそうです。国内での独占的使用権は、日本パワーファスニング株式会社にあるということです。

例えば、真ちゅうの六角ボルトを低頭にして、先端を棒先にして中央に貫通穴を開けて、無電解ニッケルメッキで仕上げたい、というような少々マニアック?なご要望にも、ボルト1本から対応させていただきます。詳しくは、下欄の連絡先または店頭にてお尋ねください。

表1 六角ボルト類の追加工

	品種	追加工内容	六角ボルトの追加工事例
1	六角ボルト キャップスクリュー 小ねじ	首下 特別サイズ	
2	六角ボルト キャップスクリュー 小ねじ ホーローセット	エア抜き穴	
3(a)	六角ボルト キャップスクリュー 小ねじ	頭部ピン穴	
3(b)	六角ボルト キャップスクリュー 小ねじ	足先ピン穴	
4	六角ボルト キャップスクリュー (小ねじ)	ヌスミ+刈割り ヌスミ	
5(a)	六角ボルト キャップスクリュー 小ねじ	ヌスミ・剣先	
5(b)	六角ボルト キャップスクリュー 小ねじ ホーローセット	丸先	

表1（続き） 六角ボルト類の追加工

	品種	追加工内容	六角ボルトの追加工事例
5(c)	六角ボルト キャップスクリュー	棒先	
6	六角ボルト キャップスクリュー	低頭	
7	六角ボルト キャップスクリュー ホーローセット	頭部タップ 足先にも可	
8	六角ボルト キャップスクリュー	足先刈割り	
9	六角ボルト (キャップスクリュー) 六角ナット	座付き	

在庫処分セール 店頭にて展示中
☆売り切れ次第終了させていただきます☆
テーパージャックドリルがお安くなっています。ぜひご来店下さい。
(現品限り。セール品に限りです)